

a 学校教育目標	夢と志をもち、たくましく生きる子どもの育成	b 経営理念 ミッション・ビジョン	【ミッション】(自校の使命) 自分を愛し、夢を語る児童の育成 【ビジョン】(自校の将来像) 地域に愛される学校～安心して学べる学校・挨拶が溢れる学校・成果を生み出す学校～
----------	-----------------------	----------------------	--

評価計画				自己評価					改善方策	I 学校関係者評価				
c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	10月	2月	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	改善方策	評価			コメント
					達成値	達成値					イ	ロ	ハ	
確かな学力の育成	◎基礎・基本の定着を図る。 ◎活用力の育成を図る。	◎算数科の言語活動を工夫した授業改善案を提示し、3校共通の授業スタイルを徹底する。 ◎朝学習・確かめ学習の時間に、診断的評価を活かしたフォローアップテスト・ドリル学習等繰り返し学習を徹底する。 ◎国語辞典の活用計画を立て実施する。	◎テスト(国語・算数)の平均75点以上の児童を75%(最終80%)にする。 ◎「基礎・基本」定着状況調査における学校平均通過率を県平均以上にする。 ◎標準学力調査において校内平均正答率が全国平均を上回るようにする。 ◎国語辞典による語句 1年生30、2年生30(60)、3年生100(200)、4年生250(400)、5年生300(500)、6年生360(600)以上調べる。(1年生は単語の並び替え学習)	80%  100% 100% 80%										
豊かな心の育成	◎郷土や母校への誇りと愛着の育成を図る。 ◎「いじめ」の発生件数をゼロにする。 ◎「挨拶」「返事」「靴そろえ」の定着を図る。	◎道徳の内容と関連付けて、郷土を愛する心情を育てる。 ◎「学校いじめ防止基本方針」「いじめ防止委員会」による組織的な取組を行う。 ◎船木小あいさつレベルを作成し徹底する。 ◎ポスターを作成し、要所に掲示して意識付けをする。	◎地域の方々と関わりを持つ取組を2回実施することのできた学年100%。 ◎「いじめ」の発生件数0 ◎「あいさつ」「返事」「靴揃え」ができる子ども85%(最終90%)以上にする。	100%  100% 90%										
健やかな体の育成	◎体力・運動能力の向上を図る。	◎新体力テストを踏まえ、自己の目標を設定し瞬発力・敏捷性・持久力向上のための運動を推進する。 ◎瞬発力・敏捷性・持久力のための準備体操を考案する。	◎新体力テスト課題項目について、計測時より向上した児童70%(最終75%)以上にする。 ◎体力向上のための準備体操実施率を100%にする。	75%  100%										
信頼される学校	◎保護者の願いに応え、信頼される学校づくりを推進する。 ◎情報を公開し、学校に対する理解度・信頼度を高める。	◎ホームページや学校だより・学級通信で定期的、積極的に情報を発信する。 ◎年間3回学校関係者評価を実施し、客観的な評価と改善をする。 ◎服務研修を月1回以上実施する。	◎保護者の学校に対する理解度信頼度85%(最終90%) ◎学校関係者評価者の肯定的評価80%(最終90%) ◎服務研修を月1回以上実施する。	90% 90% 100%										

【j:自己評価 評価】

A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成)<100  
C: 60≦(もう少し)<80 D: (できていない)<60

【I:学校関係者評価 評価】

イ:自己評価は適正である。 ロ:自己評価は適正でない。  
ハ:分からない。

本年度の重点目標については◎印で示す。